



庄司 紘八  
(市民の声)

## 中心市街地の 具体的活性化策は

**質問** 本来であればイオンの出店計画を示された時、もう一方のにぎわい創出方法を示していただき議論するべきであったと思う。イオン出店を容認した今は、まず行政が責任を持ってにぎわい創出のたたき台を示すのが本筋ではないか。

**答弁** 民間と行政とが一体となって知恵を出し合い、議論を深めることで中心市街地のにぎわい創出に取り組むことが重要で、多くの人が交わり、まちづくりについて大いに議論し、方向性を見出すことは非常に有意義であり、市としてもまちづくりの情報提供や人的協力等での参画を考えていく。新年度はジャスコ能代店に行政窓口の設置、市街地巡回バスの増便、淳城第二小学校の有効活用、空き店舗の流動化の促進などにぎわい創出に努めたい。

### 庄司議員のその他の質問事項

- 。アーケード解体後の対策について
- 。防災行政無線設置について
- 。循環型社会構築について

## 下水道整備 認可区域の一部拡大

**質問** 向能代の一部と東能代の一部が公共下水道整備認可区域に組み込まれるとのことであるが、両地域の一部地域とはどこを指しているのか。また、完成年度は何年ころが目途なのかお知らせ願いたい。

**答弁** 向能代地区は、金山団地周辺の約29ヘクタール、東能代地区は、下悪戸地内の又右エ門橋から県道の東能代駅前通り手前までの沿線約35ヘクタールの整備を考えている。認可計画の変更は、来年度実施の「公共事業再評価審議委員会」で、費用対効果の分析、コスト縮減や代替案の可能性、社会経済情勢の変化等についての審議と市の都市計画審議会での審議を経た後、県からの承認を得て決定する。決定までには、約2年を要することから、両地区とも平成21年度から実施設計に入りたい。



認可区域が拡大する東能代方面

## イオン郊外型 大型店



信太 和子  
(大河・生々・みどりの会連合)

**質問** イオン出店の影響予測シミュレーションの基準モデルにイオン盛岡を設定し、農振除外手続を進め、出店を容認した。シミュレーションの不備を全員協議会でも指摘された。間違っている基準を再検討し、議会と住民に新たに示す必要があると思うが、いかがか。

**答弁** 今回のシミュレーションは、イオンから提供された限られた数値の中での推計であり、できるだけ数値であらわせるものは数値であらわすことを主眼に、出典が明らかに行けるデータや情報の活用によりシミュレーションを作成する方が信頼性が高まるとの判断のもとに作成したものである。シミュレーションについてはさまざまな意見があるが、現時点で改めてつくり直すことは考えていない。

## 防災行政無線 整備事業

**質問** ニツ井地区防災行政無線施設整備工事が契約どおり完成しないことが明らかになった。なぜ、工事仕様書の変更が求められ、このような事態になったのか。今後のとりうる対策は何なのか。また条件つき一般競争入札が妥当であったのか。

**答弁** 契約締結後、受注者から親局操作卓や送信装置を自社製に交換させてほしいとの提案があったが、市では仕様書と違う提案は認められないので、他の方法を検討するよう求め、設計施工管理会社に対して技術的な指導を図るよう指示した。市では同社に対して再三にわたり納入機器の詳細図を提出するよう督促し、2月2日によく詳細図が提出されたが、仕様書とは合致しないため、2月8日に承諾できないことを文書で通知し、子局の建柱工事を除き工事を中止させた。今後の対策としては早期に防災行政無線の運用ができるよう速やかに手続を進めたい。この工事は設計会社との協議を経て、公正、公明性を期すため条件つき一般競争入札とした。

### 信太議員のその他の質問事項

- 。中心市街地活性化
- 。住吉町住宅建てかえ
- 。能代産業廃棄物処理センター